

内閣人第一六七号

起案

令和六年五月一日

決定	上奏	裁可
令和六年五月一日	令和六年五月一日	令和六年五月一日

施行	公布
令和六年五月一日	令和六年五月一日

内閣総理大臣

五

内閣官房長官

勢

内閣官房副長官

橘 育木



内閣総務官



村上 国務大臣

友

福岡 国務大臣

小

中谷 国務大臣

山

坂井 国務大臣

五

牧原 国務大臣

友

小里 国務大臣

小

赤澤 国務大臣

通

平 国務大臣

本

岩屋 国務大臣

友

武藤 国務大臣

森

伊藤 国務大臣

但

林 国務大臣

若

加藤 国務大臣

友

斉藤 国務大臣

秋

伊東 国務大臣

梁

三原 国務大臣

美

あべ 国務大臣

俊

浅尾 国務大臣

成

城内 国務大臣

城

小島裕史

内閣危機管理監に任命する

内閣

国家安全保障局長に任命する

秋葉剛男

阪田渉

市川恵一

鈴木敦夫

内閣官房副長官補に任命する

寺田麻紀

(小林麻紀)

内閣広報官に任命する

原和也

内閣情報官に任命する

長島昭久

内閣

内閣総理大臣補佐官に任命する

森 昌 文

矢 田 稚 子

浅 沼 尚

デジタル監に任命する

内閣人第 号
令和6年 月 日

衆議院議長

参議院議長

あて（各通）

内閣総理大臣

通 知

下記のとおり発令いたしました。

記

長 島 昭 久

内閣総理大臣補佐官に任命する

（以上10月1日付）

略 歴

氏 名 小島 裕史 (こじま ひろし)
生年月日 昭和40年01月24日生
最終学歴 東京大学法学部 (昭和63年03月)
採用試験 国家Ⅰ種 (法律)
出身地 大阪府

昭和63年04月	警察庁採用
平成11年01月	外務省在ドイツ日本国大使館一等書記官
平成14年04月	警察大学校国際捜査研修所国際捜査第一研修室長
平成15年03月	警察庁長官官房国際部国際第二課理事官
平成16年04月	警察庁警備局外事情報部外事課理事官 (組織改正)
08月	警察庁警備局外事情報部調査官 (併) 警察庁警備局外事情報部外事課理事官
平成17年04月	警察庁長官官房企画官 (併) 警察庁警備局警備企画課理事官
平成18年08月	警視庁公安部公安総務課長
平成20年09月	警察庁刑事局組織犯罪対策部国際組織犯罪対策官
平成21年07月	警察庁警備局付 (併) 内閣官房内閣情報調査室
平成22年08月	内閣官房内閣参事官 (内閣情報調査室)
平成23年12月	警察庁長官官房参事官 (特殊組織犯罪対策・右翼対策担当)
平成24年04月	警察庁長官官房参事官 (拉致問題対策担当)
平成26年04月	石川県警察本部長
平成27年07月	警察庁警備局外事情報部外事課長
平成29年04月	警察庁長官官房人事課長
平成30年04月	警察庁長官官房審議官 (警備局担当)
平成31年01月	警視庁警備部長
令和02年08月	北海道警察本部長
令和03年08月	警察庁長官官房付
09月	警察庁長官官房長
令和04年10月	警視総監
令和06年01月	退官
04月	内閣危機管理監

略 歴

氏 名 あき ば たけ お
秋 葉 剛 男
性 別 男
生年月日 昭和33年12月19日生
最終学歴 東京大学法学部第二類卒業（昭和57年3月）
採用試験 昭和56年外務公務員採用上級試験
出身地 神奈川県

昭和57. 4 外務省入省
平成11. 8 大臣官房総務課企画官
兼大臣官房（事務次官室）（～13. 8）
13. 10 総合外交政策局国連政策課長
14. 8 条約局条約課長
16. 8 国際法局国際法課長
18. 8 アジア大洋州局中国課長
20. 7 アジア大洋州局中国・モンゴル課長
8 在アメリカ合衆国日本国大使館 公使
24. 1 大臣官房参事官兼北米局、アジア大洋州局
9 大臣官房審議官兼北米局、アジア大洋州局
26. 7 国際法局長
27. 10 総合外交政策局長
28. 6 外務審議官（政務）
30. 1 外務事務次官
令和 3. 6 退官
外務省顧問
7 国家安全保障局長 兼 内閣特別顧問

略 歴 書

さかた わたる

阪田 渉

昭和40年07月03日生 男

出身地 東京都

最終学歴 東京大学法学部 (昭和63年03月)

採用試験 国家Ⅰ種 (法律)

略 歴

昭和63年04月	大蔵省採用
平成06年07月	国税庁関東信越国税局潮来税務署長
平成07年05月	外務省在インド日本国大使館二等書記官
平成10年04月	外務省在インド日本国大使館一等書記官
平成10年07月	大蔵省主計局主計企画官補佐 (調整第一、三係主査)
平成11年07月	大蔵省主計局主計官補佐 (総理府第二係主査)
平成12年07月	大蔵省主計局主計官補佐 (地方財政係主査)
平成13年01月	財務省主計局主計官補佐 (地方財政係主査)
平成14年06月	財務省主計局総務課課長補佐
平成17年07月	国際協力銀行開発金融研究所主任研究員 (ワシントン)
平成20年07月	財務省国際局地域協力課国際調整室長
平成21年07月	財務省国際局為替市場課資金管理室長
平成22年07月	財務省大臣官房秘書課財務官室長
平成23年07月	財務省主計局主計官 (厚生労働係第二担当)
平成24年08月	財務省主計局主計官
平成24年08月	(併) 財務省主計局総務課
平成27年07月	財務省主計局総務課長
平成28年06月	財務省大臣官房文書課長
平成29年07月	財務省大臣官房審議官 (国際局担当)
平成30年07月	財務省主計局次長
令和02年07月	財務省大臣官房総括審議官
令和02年11月	財務省会計センター所長
令和02年11月	(併) 財務省財務総合政策研究所長
令和03年07月	財務省関税局長
令和03年07月	(併) 財務省税関研修所長
令和03年07月	(併) 内閣官房内閣審議官 (内閣官房副長官補付)
令和03年07月	(命) 内閣官房TPP等政府対策本部員
令和03年07月	(併) 内閣官房内閣情報調査室
令和03年07月	(命) 内閣官房国際テロ情報集約室次長
令和04年06月	国税庁長官
令和05年07月	退職
令和05年09月	内閣官房内閣審議官 (内閣官房副長官補付)
令和05年09月	(命) 内閣官房デジタル行財政改革準備室長 (～令和5年10月)
令和05年10月	(命) 内閣官房デジタル行財政改革会議事務局長
令和06年06月	内閣官房副長官補

略 歴

氏 名 いち かわ けい いち
市 川 恵 一

生年月日 昭和40年9月23日生

最終学歴 東京大学法学部第二類卒業（平成元年3月）

採用試験 昭和63年外務公務員採用I種試験

出身地 東京都

平成 元.	4	外務省入省
14.	8	在アメリカ合衆国日本国大使館 一等書記官
18.	1	在アメリカ合衆国日本国大使館 参事官
	2	総合外交政策局総務課 首席事務官
20.	1	総合外交政策局総務課外交政策調整官
	8	総合外交政策局総務課主任外交政策調整官
21.	7	アジア大洋州局大洋州課長
22.	7	総合外交政策局安全保障政策課長
23.	1	大臣官房
		兼内閣事務官 内閣官房
		枝野国務大臣秘書官事務取扱
	9	藤村国務大臣秘書官事務取扱
24.	12	菅国務大臣秘書官事務取扱
27.	10	総合外交政策局総務課長
30.	1	大臣官房参事官兼総合外交政策局
	7	在アメリカ合衆国日本国大使館 公使
令和 2.	6	大臣官房
	7	北米局長（大使）
	4.	9 総合外交政策局長
	5.	8 内閣官房副長官補

略 歴 書

すずき あつお

鈴木 敦夫

昭和36年07月19日生 男

出身地 神奈川県

最終学歴 早稲田大学政治経済学部(昭和60年03月)

採用試験 国家上級甲(行政)

略 歴

昭和60年04月	防衛庁採用
平成17年08月	防衛庁運用局運用課長
平成18年07月	防衛庁運用企画局国際協力課長
平成19年09月	防衛省防衛政策局調査課長
平成21年08月	防衛省防衛政策局防衛政策課長
平成23年08月	防衛省大臣官房米軍再編調整官
平成24年09月	防衛省大臣官房審議官(情報本部、運用企画局担当) (兼)防衛省情報本部副本部長
平成26年07月	防衛省防衛政策局次長
平成28年07月	防衛省大臣官房審議官(国会業務担当)
平成29年07月	防衛省統合幕僚監部総括官
平成30年08月	防衛省大臣官房政策立案総括審議官
平成31年01月	防衛省整備計画局長
令和02年08月	防衛省地方協力局長
令和03年07月	防衛装備庁長官
令和04年07月	防衛事務次官
令和05年07月	退官
	防衛省顧問
令和05年07月	内閣官房副長官補

略 歴

氏 名 寺 田 麻 紀
(小 林 麻 紀)

生年月日 昭和 4 1 年 8 月 5 日生
最終学歴 京都大学法学部卒業 (平成 2 年 3 月)
採用試験 平成元年外務公務員採用 I 種試験
出身地 東京都

平成	2.	4	外務省入省
	1 6.	8	経済協力開発機構日本政府代表部 一等書記官
	1 9.	1	経済協力開発機構日本政府代表部 参事官
		1 2	在マレーシア日本国大使館 参事官
	2 2.	8	大臣官房総務課外交記録・情報公開室長
	2 3.	9	国際法局経済条約課長
	2 5.	8	中南米局中米カリブ課長
	2 7.	6	欧州局政策課長
	2 9.	8	大臣官房 (公財)東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会 広報局長
令和	3.	9	中南米局長 (大使)
	5.	9	大臣官房外務報道官
	6.	7	内閣広報官

略 歴

氏名（ふりがな） 原 和也（はら かずや）

性別 男

生年月日 昭和42年08月09日

学歴 一橋大学経済学部卒業（平成2年3月）

採用試験 国家公務員採用 I 種試験合格（経済）

出身地 兵庫県

平成02年04月 警察庁採用
平成05年08月 山形県警察本部警備部警備第一課長
平成06年08月 神奈川県警察本部交通部交通規制課長
平成07年06月 警視庁公安部外事第一課課長代理
平成10年03月 人事院行政官短期在外研究員（連合王国）
平成10年08月 警察庁交通局運転免許課課長補佐
平成13年09月 警察庁刑事局刑事企画課付兼長官官房人事課付（外務省研修所）
平成14年01月 在ロシア日本国大使館一等書記官
平成17年08月 警察庁警備局警備企画課理事官兼公安課付兼外事情報部付
平成19年07月 在アメリカ合衆国日本国大使館一等書記官・参事官
平成22年08月 警察庁警備局付（内閣情報調査室）
平成25年05月 防衛省情報本部電波部長
平成28年08月 警察庁警備局警備課長
平成29年04月 警察庁警備局外事情報部外事課長
平成30年04月 警察庁長官官房人事課長
平成31年01月 内閣総理大臣秘書官
令和02年10月 警察大学校国際警察センター所長兼警察庁長官官房審議官
（国際・調整担当）
令和03年02月 埼玉県警察本部長
令和04年07月 警察庁長官官房付兼警備局付
令和04年08月 警察庁警備局長
令和05年06月 内閣情報官

			氏 名		ながしま あきひさ 長 島 昭 久
			年 日 生 月	昭和三七年二月一七日	
年	月	日	履 歴	事 項	
昭和 六一	三		慶應義塾大学法学部政治学科 卒業		
六三	三		慶應義塾大学大学院法学研究科修士課程 修了		
平成 二	二		衆議院議員公設秘書（平成五年六月まで）		
五	九		米国ヴァンダービルト大学客員研究員（平成七年四月まで）		
九	四		米国ジョンズ・ホプキンス大学高等国際問題研究大学院修士課程 修了		
	八		米国外交問題評議会（平成一二年一二月まで）		
一五	一一	九	衆議院議員当選（第四三回総選挙）		
一七	八	八	解 散		
	九	一一	衆議院議員当選（第四四回総選挙）		
二二	七	二二	解 散		

年	月	日	歴 事
平成 二二	八	三〇	衆議院議員当選（第四五回総選挙）
	九	一八	防衛大臣政務官に任命する
二二	六	八	国家行政組織法第一七条第六項の規定により鳩山内閣の大臣政務官はその地位を失った
		九	防衛大臣政務官に任命する
	九	二二	願に依り本官を免ずる
二三	九	五	内閣総理大臣補佐官に任命する
			外交及び安全保障を担当させる
二四	一〇	二	防衛副大臣に任命する
	一一	一六	解 散
	一二	一六	衆議院議員当選（第四六回総選挙）
		二六	国家行政組織法第一六条第六項の規定により野田第三改造内閣の副大臣はその地位を失った

年	月	日	歴 事
平成 二六	一一	二二	解散
	一二	一四	衆議院議員当選（第四七回総選挙）
二九	九	二八	解散
	一〇	二二	衆議院議員当選（第四八回総選挙）
令和 三	一〇	八	安全保障委員長に補欠選任
		一四	解散
		三一	衆議院議員当選（第四九回総選挙）
	一一	一一	北朝鮮による拉致問題等に関する特別委員長に当選
	一二	六	北朝鮮による拉致問題等に関する特別委員長に当選
四	一	一七	北朝鮮による拉致問題等に関する特別委員長に当選
	八	三	北朝鮮による拉致問題等に関する特別委員長に当選
	一〇	三	東日本大震災復興特別委員長に当選

											令和 五	年
											一	月
											二三	日
											東日本大震災復興特別委員長に当選	歴 事

略 歴

氏名 森 昌文（もり まさふみ）
生年月日 昭和 34 年 1 月 3 日生
最終学歴 東京大学（工）卒
採用試験 国家公務員上級試験（土木）合格
本籍地 奈良県

昭和 56 年 4 月 建設省入省
平成 15 年 4 月 道路局高速国道課高速道路調整官
平成 17 年 4 月 道路局企画課道路事業調整官
平成 20 年 7 月 道路局企画課道路経済調査室長
平成 21 年 7 月 道路局有料道路課長
平成 22 年 4 月 道路局高速道路課長
平成 23 年 1 月 道路局企画課長
平成 25 年 8 月 大臣官房技術審議官
平成 26 年 7 月 近畿地方整備局長
平成 27 年 7 月 道路局長
平成 28 年 6 月 技監
平成 30 年 7 月 国土交通事務次官
令和 元年 7 月 退官
令和 4 年 1 月 内閣総理大臣補佐官

略 歴

氏 名 や た わ か こ
矢田 稚子
性 別 女
生年月日 昭和40年9月25日生
最終学歴 大阪府立寝屋川高等学校卒業（昭和59年3月）
出身地 大阪府

昭和59.	4	松下電器産業株式会社入社
平成12.	7	松下電器産業労働組合中央執行委員
26.	7	パナソニックグループ労働組合連合会 副中央執行委員長 電機連合男女平等政策委員長
28.	7	参議院議員
令和 4.	7	参議院議員任期満了
	4.	8 電機連合政治アドバイザー 就任
	5.	7 " 退任
	5.	9 内閣総理大臣補佐官

デ戦第3433号
令和6年10月1日

内閣総理大臣 石破 茂 殿

内閣総理大臣 石破 茂 (公印省略)

デジタル監の任命について

標記について、下記のとおり発令願います。

記

浅 沼 尚

デジタル監に任命する

(令和6年10月1日付)

○ デジタル監

略歴書



あさめま たかし
浅沼 尚

出身 東京都 性別 男
生年月日 昭和51年5月11日生

学歴

平成11年3月 慶應義塾大学理工学部機械工学科 卒業
平成13年3月 慶應義塾大学大学院理工学研究科修士課程 修了
平成19年9月 慶應義塾大学大学院理工学研究科後期博士課程 所定単位取得
平成22年10月 慶應義塾大学・博士（工学）学位を取得

職歴

平成13年4月 株式会社東芝（デザインセンター映像機器グループ）
22年4月 慶應義塾大学理工学部 講師（非常勤）
24年4月 株式会社東芝（デザインセンター デジタル製品デザイン担当）
25年1月 東芝アメリカ情報システム社（デザインディレクター）
26年2月 株式会社東芝（デザインセンターデザイン統括部）
29年1月 株式会社東芝 退社
29年2月 Tigerspike 社（
)
30年5月 Tigerspike 社 退社
30年6月 Japan Digital Design 社 (UX Director)
30年10月 Japan Digital Design 社 (Chief Experience Officer)
令和 2年4月 Japan Digital Design 社 (Head of Corporate Culture)

略歴

令和 3年9月 デジタル庁 CDO (Chief Design Officer)
4年4月 デジタル庁 デジタル監 (現職)